

分野：③水

## 総合学習環境講座（水の旅）

環境アドバイザー 谷合 宣明

対象 新座市立野寺小学校 5年（102人）

所要時間



45分

場所 5年生教室

実施時期

令和3年10月4日

## 概要

地球上を循環している水の様子を水の旅と称して展開する。  
特に私たちが使っている生活水は川の水を浄水場でエネルギーを使って浄化するのにCO<sub>2</sub>を出すことを学ぶ。

プログラムの  
ねらい

水が大切な資源であること、生活水を作るためには大量の電気を使うので、CO<sub>2</sub>を出すことに焦点を当てた授業にする。

## プログラムの内容

## 1 水の循環(15分)

- ・地球上の水は循環していること

## 2 エチオピアの水くみ(10分)

- ・一日30ℓの水を汲むために5時間もかけていることの紹介(スライド)

## 3 新座の飲み水の話(10分)

- ・荒川と利根川の川水を浄水場で県水として引いてきて市の貯水場で井戸水と混ぜていること。
- ・浄水場では水をきれいにするためにエネルギーを使っているのでCO<sub>2</sub>を出していること。

## 4 生活の中でも水を大切にしよう(10分)

- ・歯磨き、風呂など水を大切にできることを全員から吸い上げた。

## 受講者の反応

飲み水が0.01%という限られた資源であることに驚いていました。  
海の生き物がプラスチックを飲み込んでしまうことはほとんどの児童がしていました。

